

各校顧問様

OBBAU18 部会

部長 民安佳克

秋季大会申し合わせ事項

●2022年度以降方針（2021年度顧問会議決定事項）

「実施方針を平時に戻す。詳細は以下の通り」

- (1) 第5・6シード決定する。第1～第4シード校以外のチームは2ゲーム確保（予選リーグ開催）
- (2) 第1～4シード校のゲームは実施しない。
- (3) 第5・6シードと第1～第4シードの入れ替え戦は実施しない（新人戦の組み合わせにシードを反映する）
- (4) 予選リーグ・決勝トーナメント方式。女子はチーム数により総当たりで順位を決定する（決勝トーナメントなし）。

1 大会の目的・その他申し合わせ

- (1) 全道新人大会帯広地区予選会のシードを可能な限り新チームの実力に合った形で配置するために行う。
- (2) ウインターカップ全道大会に進出するチームは練習も十分にできないなど、負担が大きいためこれを軽減する。
- (3) 下位チームには上位チームと試合する機会を多くし、地区全体の強化を目指す。
→ **2019年度より廃止**
- (4) 本大会に参加せず、12月の全道新人大会帯広地区予選会からの参加も可とする。

2 試合形式

- (1) 選手権大会結果に基づいたシード校は、シード校内の順位を決定する。 → **2022年度廃止**
- (2) 選手権大会結果に基づいた非シード校はトーナメントを行う。
 - ・トーナメント1位チームが新人戦の第5シード・2位チームが第6シードとなる。

3 シードの取り扱いについて

- (1) 第1シード～第4シードはこれを放棄できない。
- (2) 第5・第6シードについて
 - ①非シード校トーナメントにおいて1位になったチームは、12月全道新人大会帯広地区予選会において第5・第6シード権を獲得し、いずれかを選択することができる。
 - ②非シード校トーナメントにおいて2位のチームは1位のチームが選択しなかった方のシード権を獲得する。
 - ③1位のチームはシード選択権を放棄することはできない。
 - ④2位のチームはその権利を放棄することができる。放棄されたシード権は消滅する。
 - ⑤決勝に進出した2チームは決勝戦開始前までに試合を放棄することができる。その場合、不戦勝となったチームが1位となり、第5・第6シード権を獲得し選択権を得る。
 - ⑥試合放棄したチームはシード権を得ることはできない。不戦勝チームが選択しなかったシード権は消滅する。
なお、怪我などによる棄権はこの限りではない。

※抽選方式

専門委員会による責任抽選を行う。12月の全道新人大会帯広地区予選会は従来通り公開抽選を行う。ご不明な点がございましたら、大谷高校 民安（0155-33-5811）までご連絡ください。 以上